

学校点描^{プラス}

大寒も過ぎて、寒くなりましたね。K中
はどうですか。南会津は、極寒です。その
中を今日も、選手は走ります。

《K中学校》

NO.15

R5. 1. 24

担当：校長

12月25日（日）に吹奏楽部2年のK・Hさんが、仙台市宮城野区文化センターで開催された第31回
全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト南東北大会に出場し、見事銀賞に輝きました。楽器運搬のお
手伝いのために、吹奏楽部員も見学しました。夕方からの出番だったため、帰りは夜遅くになりましたが、音
楽に真剣に取り組んでいる各県の代表者たちの演奏を聴いたのは、貴重な経験になったと思います。

1月17日 Y県庁より、県庁1階に昨年応募したS・Mさんの「いじめ防止標語」が展示されることになりました。

1月19日に最上地区暗唱大会が行われ、中学2年の部で最優秀1名で次の優秀賞2名の中の1名にF・Rさんが選
ばれました。1年生の時から様々な英語関係の大会で力を磨いています。素晴らしいチャレンジ力です。

1月14日K山市坊平高原でY県中学校スキー大会クロスカントリー競技及び最上町赤倉スキー場でアルペンス
キー競技が開催され、新聞等で発表されておりますが入賞者は以下通りです。

【中学女子3kmフリー競技】 第2位 T・Aさん、第3位 C・Mさん、第4位 K・Kさん、第5位 S・Hさん

【中学男子5kmフリー競技】 優勝 Y・Kさん、第2位 K・Jさん、第5位 H・Kさん、第6位 K・Tさん 【中

学女子3kmクラシカル競技】 第2位 T・Aさん、第3位 C・Mさん、第4位 K・Kさん、第5位 S・Kさん

【中学男子5kmクラシカル競技】優勝 K・Jさん、第3位 Y・Kさん、第5位 H・Kさん 【中学女子リレー3

km】優勝（佐藤妃菜さん、高橋灯里さん、近岡心結さん） 【中学男子リレー5km】 優勝（堀 昂葵さん、
K・Jさん、Y・Kさん、K・Tさん） 【中学女子アルペンスラローム競技】第8位 S・Kさん 【中学女子アルペ
ンジャイアントスラローム競技】第8位 S・Kさん 以上の結果、クロカンの全国大会出場は男子10名、女子4
名、東北大会出場は、男子11名、女子4名です。アルペンのS・Kさんは、SLとGSLの両競技で東北大会出場とな
りました。結果だけ見ると素晴らしい結果ですが、一人一人の選手には悔しかったり、辛い思いをした選手が
います。

全国大会は2月7日より長野県野沢温泉で、東北大会は、1月26日よりアルペンが猪苗代スキー場ミネロで、
1月25日よりクロカンが伊南クロスカントリーコースで開催されます。

雪の日に

1月13日から蔵王坊平に泊まりがけでいます。Y県中が校スキー大会クロスカントリー競技
の監督兼引率です。役員でもあるので、朝早くから大会の競技運営に手伝います。

確かに出場選手の数はい少ないですが、その中でも全国大会に出場できるかできないかのギリギ
リの順位があります。ゴール後に、テントの中で号泣する生徒がいます。

あと少し、自分の力が出しきれなかったのでしょうか。

日頃、涙など見せない子どもたちですが、目から溢れんばかりの涙で泣いています。

この涙はとっても誠実な涙だなと思いました。

ふと時計を見ます。今頃、金中の生徒たちは、温かな給食を食べている時です。

目の前には、寒さの中、悔し涙を流し嗚咽している選手たち。目からは、チャンスを逃した涙
と精一杯努力を出しきった涙が交互に流れ、降り積もる雪のようだなと思いました。

今いるのは南会津。ここの雪も、積もっては汚れ、その上に真っ白く降り積もっています。

わたしの生まれ故郷の酒田から出た詩人に“吉野 弘”がいます。『雪の日に』という詩を、
知っている方は少ないかもしれませんが、わたしはなぜかその詩を思い出しました。

——誠実でありたい。

そんなねがいを どこから手にいれた。

それは すでに 欺く（あざむく）ことでしかないのに。

それが突然わかってしまった雪の

かなしみの上に 新しい雪が ひたひたと

かさなっている。

雪は 一度 世界を包んでしまうと

そのあと 限りなく降りつづけねばならない。

純白をあとからあとからかさねてゆかないと

雪のよごれをかくすことが出来ないのだ。



誠実が 誠実を

どうしたら欺かないでいることが出来るか

それが もはや

誠実の手には負えなくなってしまったかのように

雪は今日も降っている。

雪の上に雪が その上から雪が

たとえようのない重さで

ひたひたと かさねられてゆく。 かさなってゆく。

『雪の日に』 吉野 弘

どんな小さなことでも誠実で生きることが理想です。例えば、毎朝、歩道に立つことが、寒くてどうしても辛かったり、無視されるのが嫌でやめたくなることがあります。やめちゃうときもあります。でも翌日には、昨日の汚れた雪を、新しい気持ちで隠すんだと思ってまた始めます。

友人関係で苦悩している中学生がいると聞きます。友情なんて、真っ白ばかりじゃないです。汚れたら、その上から白い雪を降らせる、その繰り返しです。白い雪とは、誰かをもう一度信じて降らせる雪です。また裏切られたら一人で泣いてもいいし、恥じることはありません。

あなたの肩に悲しみが、雪のように積もったとしたら、その度に誠実さの雪を重ねるのです。

きりとりせん

ご意見・ご感想をお願いします。